

住井すゑ文学館のご案内

住井すゑ(1902～1997)は奈良県出身の作家です。昭和10(1935)年に、農民文学者の夫・犬田卯^{いぬたしげる}の郷里である牛久村城中(現・牛久市城中町)に家族で移住し、以来この地で執筆活動を行ない、自由と平等を訴える作品を数多く発表しました。なかでも長編小説『橋のない川』は大ベストセラーとなり、映画化もされました。

平成30(2018)年、住井すゑの書斎^{ほうぼくしゃ}・抱樸舎等の建物と土地が、ご遺族より牛久市へ寄贈されました。改修工事を行ない、令和3(2021)年度に牛久市住井すゑ文学館として開館しました。住井すゑ及びゆかりの人々の文学への関心と理解を深めていただくために、所蔵する資料の保存、展示を行ないます。



【アクセス】

■公共交通

JR常磐線牛久駅西口からコミュニティバスかっぱ号(刈谷城中ルート)に乗り、「かっぱの碑入口」バス停下車、徒歩約3分。

■お車(駐車場10台(身障者用含む)、第2駐車場10台)

圏央道: つくば牛久ICから国道408号線及び国道6号線経由で約25分

※バス等の大型車は得月院前駐車場をご利用下さい(徒歩約10分)



【ご利用案内】

開館時間 10:00～15:30(最終入館は15:00まで)

休館日 月曜日～水曜日(祝日開館)

年末年始(12/26～1/6) お盆休み(8/13～8/15)

入場料 一般:100円 / 団体(10名以上):50円
※高校生以下、障がい者手帳等をお持ちの方とその付き添いの方1名は無料

※展示棟見学のみ有料(敷地内散策及び抱樸舎見学は無料)

牛久市住井すゑ文学館

【所在地】

〒300-1223

牛久市城中町77番

TEL:029-869-8350

FAX:029-869-8360

スタンプ欄



牛久市住井すゑ文学館



施設の概要



抱樸舎

学習教室として使用された抱樸舎は展示ギャラリー、周辺散策案内コーナーとして無料公開しています。



展示棟(有料)のご案内

住井すゑの書斎があった建物を展示室に改装し、ゆかりの品々を公開しています。



展示棟平面図



① 住井すゑの家族

住井すゑ、犬田卯、増田れい子らの蔵書や家族の写真を紹介します。



② 住井すゑとゆかりの人々

隣地に住んでいた俳人で医者の方平くららの資料等を展示しています。

③ 作品の生まれる場所

住井すゑの書斎を一部再現した展示室。執筆に用いられた万年筆などの愛用品を紹介します。



④ 住井すゑが愛した風景

住井すゑが、執筆の合間に筆を休めて眺めたであろう景色をお楽しみください。

⑤ 住井すゑの世界

原稿や資料を紹介します(展示替えあり)。関連図書を閲覧できる休憩スペースもあります。



【おことわり】

展示資料には差別的あるいは不適切な語句や表現が用いられていることがあります。しかしそれらは差別を助長する意図のもとに書いたものではないことが明らかであり、作品自体の持つ文学性ならびに芸術性を重視するため、ありのまま展示しています。

住井すゑ
の
川
橋